



記者発表日

平成29年5月19日

■同時発表先：合同庁舎記者クラブ
広島県政記者クラブ
中国地方建設記者クラブ
浜田記者クラブ
江津記者クラブ
益田記者クラブ

中国建設新技術レビュー第4号を発行します

～新企画「地域の問題に生きる建設新技術」をはじめました～

本レビュー第4号では、新企画として「地域の問題に生きる建設新技術」と称して、事業の進捗や工事完成に向けて生かされた建設新技術について紹介をはじめました。本紙も2年目になり、今後も行政と施工者や開発者を繋ぐ建設新技術に関する情報を提供していきます。是非ともご一読下さい。

本号では、平成28年度の中国地方整備局管内における新技術活用ランキングや管内各事務所の新技術の活用数・活用率の取りまとめ結果、また、中国地整で新規登録された新技術においては「スクラムガード」をはじめ計6件の新技術を紹介しています。

さらに、平成28年度第4回（平成29年3月）の「新技術活用評価会議」で評価された、新技術などを紹介しています。

シリーズ「i-Construction」では、ICTの全面的な活用に伴い、基礎的な基準である測量及び3次元の出来形管理の施工管理基準等を紹介すると共に、新技術活用現場レポート（平成27年度活用ランキング上位技術「リテラ」）、メンテナンス技術と新技術（道路や河川堤防の連続映像と3次元座標データを計測する車両搭載型レーザ計測装置MMS（Mobile Mapping System））を掲載し、内容も充実させています。

新企画「地域の問題に生きる建設新技術」では、昨年度開通した浜田・三隅道路の白砂舗装工事において活用された「連続鉄筋コンクリート舗装用斜交メッシュパネル」の技術紹介をしています。

今後も、建設新技術の利活用に対する新しい情報を伝えることによって、新技術の導入や普及を応援し、建設事業の生産性向上に繋がるように情報を発信していきます。

■公開方法：中国技術事務所ホームページ（PDF電子版A4縦）

<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/topics/review/>

中国技術事務所及び管内各事務（管理）所 新技術担当窓口（誌面版A4縦）

■発刊時期：第4号（vol.4）平成29年5月20日

■備考：本誌の内容について取材を希望される場合は、事前に下記問合せ先までご連絡いただきますようお願いいたします。（配布無料）

問 合 せ 先

国土交通省 中国地方整備局 中国技術事務所



総括技術情報管理官

もり やま ひろし
森 山 博

建設専門官

もり わき ひろし
森 脇 広 志

住 所：広島県広島市安芸区船越南2丁目8番1号

電 話：082-822-2340（代表）

URL：<http://www.cgr.mlit.go.jp/ctc/>

中国建設新技術レビュー			
第4号ひとこと解説			
No	記事名	内容 (第4号)	備考 (第3号)
1	巻頭言	新技術を活用し技術革新に取り組むAction (機械施工管理官 玉田 一雄)	(技術開発調整官 中川 哲志)
2	新規に登録された新技術 中国地方整備局登録 (平成29年2月 ~ 29年3月)	車両用防護柵プレキャスト連続基礎「スクラムガード」をはじめ6技術	—
3	中国地方整備局における新技術活用ランキング (平成28年度)	昨年度、中国地方整備局管内で活用された新技術のランキングとこれまでの活用率 (活用工事件数/総工事件数)	(6技術)
4	中国地方整備局における新技術活用の進捗状況 (平成28年度)	平成28年度、中国地方整備局管内で活用された新技術の事務所別活用件数と活用率	(平成28年4月～平成29年11月)
5	中国ランキング上位技術の概要 ジョイントテックスCT-400	コンクリート打設後の打継目処理の作業時間の効率化を実現する技術	(ジョイントエース JA-40)
6	新技術活用評価会議便り 平成28年度第4回 (平成29年2月28日開催)	補強土壁をはじめ全7技術を評価。年間を通して評価した30技術の分類を解説。	(第3回評価会議 全6技術)
7	【新企画】 地域の話題に生きる建設新技術 連続鉄筋コンクリート舗装用斜交メッシュパネル	予め工場でユニット化された鉄筋パネル(タテ筋ヨコ筋を斜交させ、交点全てをスポット溶接したもの)による施工で、品質安定、省力化による工程短縮を実現。	—
8	シリーズ i-Construction ④ICT施工管理基準	ICTの全面的における3次元測量及び出来形管理の基準等の内容を概説	(③全体最適の導入)
9	新技術活用現場レポート リテラ	自走式土質改良機(リテラ)内で建設発生土と固化材原料土を固化材と均質に混合して改良土とし、再利用するための混合技術。山陰道多伎地区工事用道路での活用レポート。	(KKシート工法)
10	新技術活用の知恵袋 設計業務における注意点	業務(調査・測量・点検等)においても新技術の活用促進を図るため活用調査表の提出が義務付けられました。	(工事評点における加点)
11	メンテナンス技術と新技術 MMS (Mobile Mapping System)	道路や河川堤防の連続映像と3次元座標データを計測する車両搭載型レーザ計測装置	(長寿命化計画)
12	新技術活用と防災技術の接点 SAR(Synthetic Aperture Radar: 合成開口レーダ)	電波を発射して受信までの時間を測ることでより対象物までの距離を計測する装置の防災への応用	(災害時に活用される技術の概要と水防工法の新技術)
13	編集長謹白	新技術を生み出すには創造性が必要	—